

1. 学校教育目標

自ら学び、考え、正しい判断の基に行動できるよう豊かな人間性を身に付けた心身ともに健康な生徒を育成する。

- (1) 学級・学年や学校での集団生活を通して、市民生活や社会人としての基礎基本を身に付けた生徒を育成する。
- (2) 自己の目標を実現する為、学業や資格取得に主体的・積極的に取り組む生徒の育成に努める。
- (3) 明るく、素直な心を持ち、人を思いやることのできる徳知体のバランスの取れた人間形成に努める。

2. 教育の努力目標・重点的実践事項

学習活動や学級経営・ホームルーム指導を通じた集団・仲間づくりや部活動や実習・体験活動を通して「わかる・できる喜び、学ぶ楽しさや役に立つ・認められる喜び」を実感させ、「一人ひとりが自信を持つ喜び」を体験させることを教育の指針とする。

(1) 学力の向上 (2) 生徒指導と心の教育の推進 (3) 進路保障

(4) 部活動・生徒会活動・ボランティア活動・図書館（読書）活動の促進

3. 自己評価総括表

評価基準 A : できている B : 概ねできている C : できていない

	評価項目	評価の観点・重点目標	評価			課題と対策
			A	B	C	
学校経営	建学の精神と教育目標・基本方針	学級経営への教育方針の反映 基本的生活習慣の確立と健康管理や安全指導 自他の人権を尊重する教育指導 一人ひとりの生徒の個性の把握と指導 生徒の個性の尊重と意欲の向上 保護者との連携の促進	44%	52%	4%	教育目標は概ね達成できており、保護者への周知協力も改善されている。今年も基本的生活習慣の確立や個性の尊重と意欲の向上にむけて保護者との連携をはかっていく。
学力向上	学習指導	学習方法の工夫と教材研究・視聴覚教具、教育機器や図書館の活用・基礎的基本的な学習内容の徹底・個に応じた指導援助と改善・評価（試験）内容の吟味・生徒の長所の伸長をはかる学習活動・教育課程における授業時数の確保	43%	49%	8%	学習方法の工夫や個に応じた指導等は改善・向上している。授業時数確保も概ねできているが、教育機器の活用が不足している点を校舎改築に合わせ、環境整備を行っていく。
生徒指導	基本的生活習慣の確立	生徒との対話や相談・生徒との好ましい人間関係・生徒同士の好ましい人間関係づくり・生徒の長所の伸長・生徒の氏名性格の把握・個別指導記録と毅然とした指導・家庭との協力連携と家庭訪問	36%	50%	14%	生徒の相談や話しかけに積極的に応じ、望ましい人間関係づくりや生徒の長所の伸長をはかるため、毅然とした指導を行っていく。保護者とのコミュニケーションを深めて取り組む。

指導力の向上	研修	専門分野の研究・教育図書の活用・進路情報の収集・分析研修と保護者及び生徒への情報提供・	42%	50%	9%	専門図書の充実や整理整頓に努める。進路保障に向けて専門職としての指導力向上に努める。また、多忙化の軽減へ向けて環境整備を行っていく。
	生活	公私の区別・出退勤の厳守・精神安定と解決				
	校務処理	提出文書や調査物の期限厳守・文書の校正や提示や整理整頓				
	指導力	教師としての誠実性・信頼性・公平性・協調性・指導力				

4. 学校関係評価 評価基準 A: できている B: どちらともいえない C: どちらかというとできていない
 概ねできている できていない

評議会開催回数	評議会開催回数	評議会開催回数	全学年%		
			A	B	C
1回	2回	3回	65	30	5
4回	5回	6回	62	26	11
7回	8回	9回	53	33	14
10回	11回	12回	76	20	5
14回	15回	16回	74	22	4
18回	20回	22回	67	28	5
24回	26回	28回	70	24	6
30回	32回	34回	75	21	4
36回	38回	40回	58	36	6
42回	44回	46回	63	30	8
52回	54回	56回	52	28	20
63回	65回	67回	77	16	7
70回	72回	74回	70	25	4
75回	77回	79回	62	33	5
83回	85回	87回	63	31	5
90回	92回	94回	79	17	4
100回	102回	104回	70	25	5
110回	112回	114回	78	16	5
120回	122回	124回	75	19	6
130回	132回	134回	37	27	36

意見・要望（複数意見・要望のみ）

- ・自分を自分で見られる子、自分に自分でダメを言える子を育てて欲しい。
- ・校内の階段のゴミがとても多くびっくりしました。
- ・授業参観等、保護者が関わる行事の日時をもう少し早く知らせて欲しい。
- ・いじめとは言わなくても陰湿さを感じる言動をする人の存在を耳にします。生徒たちの間での会話や状況に日々でも少しでも良いので気にして目を向けて頂きたい。
- ・部活生徒と一般生徒の処罰の程度が違う。もっと一般生徒にも厳しく指導すべきだと思う。同じ指導をす

るなら差をなくして欲しい。一般生徒のだらしなさが気になります。

- ・見て見ぬふり、悪い行動をする子に対して先生方に親たちは話し合いに集まりましたが、この1年間、何の変化もなく悪くなる一方でした。うるさく授業も進まない、その子たちに何の処分もないままでした。非常に残念です。この評価を見て、今後授業が受けられるような環境を作つて頂きたいと思います。勉強したい子どもにとっては非常に迷惑だと思います。先生方も厳しく指導をお願いしたいと思います。
- ・生徒によっては厳しく言わずに見逃している所があるように思えました。平等にご指導をお願い致します。
- ・授業参観を行つて欲しい。
- ・学校評価をするには学校の情報が少なすぎだと思う。学校・学年・学級通信もほぼ目にしない。
- ・いつもお世話になります。
- ・駐車場もないのに学校へ行く機会が多く困ります。
- ・授業中、学習に集中できない時があるとちょっと聞きました。
- ・3年間お世話になりました。
- ・同じ学校なのに科によって見た目の指導の悪さが目立ちますが、今後どうされるつもりですか。何年もいる先生方はどう思われますか。
- ・新校舎になったようですが、トイレが残念です。寒い日は数も足りず冷たいようで、冷暖房費も払つていいるので暖房にして欲しい。
- ・学校からの手紙等、おそらくほとんど手元に来てないと思います（子どもが持つて来ない）。

生徒へのアンケート（卒業生アンケート）

- ・思い出に残った行事は（複数回答可）

1修学旅行 2文化祭 3クラスマッチ 4予饅会 5戴帽式 6日々の生活 7看護実習
8部活（試合等） 9全部 10校内合唱コンクール 11体育祭 12高校総体 13高校総文
13総ビのインターンシップ 15強歩会

- ・授業の雰囲気（複数回答可）

1楽しかった 2教科によって雰囲気が違つた 3騒がしかつた 4みんな真剣に取り組んでいる
5普通 6寝ている人が多かった 7けじめがなかつた 8けじめがあつた 9その他※楽しすぎた

- ・「入学して良かったと思うか」と「良かった」こと（複数回答可）

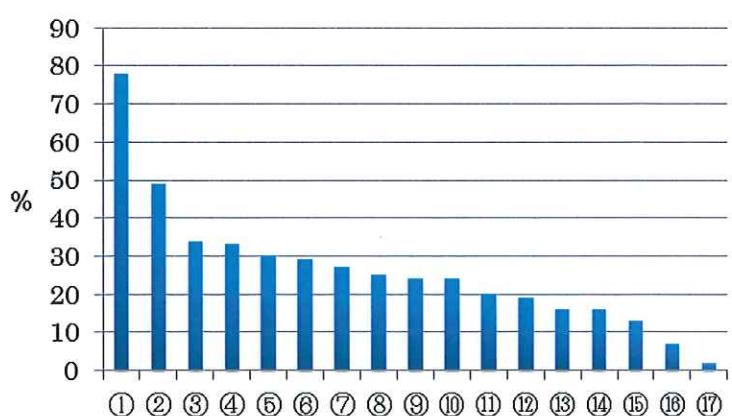
とても良かった・良かった（75%） 普通（19%）

他校へ行けば良かった（6%）

《良かった点》

- ①気の合う友人ができる（78%）
- ②クラスがとても楽しかった（49%）
- ③精神面で成長できた（34%）
- ④目標が持てた（33%）
- ⑤検定が取れた（30%）
- ⑥いい先生に出会えた（29%）
- ⑦視野が広がった（27%）
- ⑧成績が上がった（25%）
- ⑨努力した結果が出た（24%）
- ⑩自分を変えることができた（24%）
- ⑪他人のことを考えるようになった（20%）
- ⑫部活が楽しかった（19%）

平成28年度入学して良かった点



学校評価委員による評価

- ・ホームページが充実している。毎日見ているが、文化、体育、検定結果等幅広くアップされていて学校の活動が見えてくる。
- ・生活指導対策に期待する。知っている卒業生も元気で頑張っており頼もしい。明るい生徒が多い。良いところを伸ばして欲しい。
- ・遠足、強歩会をしても良いのではないかと思う。
- ・便りが届かない。学校が便りを出してないと思われる家庭もあるのでは。ホームページやメール等での対策をお願いしたい。
- ・授業中の私語など、生徒の態度が悪いときは、先生方は毅然と指導して欲しい。
- ・課外の時、授業中と違っておしゃべりが多いという声も聞く。生徒が飽きない課外をして欲しい。
- ・カリキュラムで古典の学習時間がすこし少ないように感じるので強化して欲しい。
- ・部活の遠征で保護者運転による移動機会がある。事故の可能性もあるので、保護者に一筆もらうなどの対応を学校がして欲しい。
- ・強化クラブ以外の部においても部費を徴収し、生徒の活動に活用して欲しい。また、部費の使用内容も明らかにして欲しい。
- ・新校舎の埃が気になる。
- ・挨拶を良くしてくれて気持ちが良い。

5. 総合評価と次年度への取り組み

評価項目の学級経営、学力向上、指導力向上については対前年度比同程度であり、概ね達成できていると考える。次年度へむけては、学習・生活指導上の指導力向上のため取り組むべき課題について向上をはかるように努める。また、保護者への周知や協力体制を整えるべく、ホームページや学校連絡メール等を使い、必要な情報提供に努め、学年、クラス懇談会、家庭訪問等を活用し、期待に応える対応を検討し継続していく。学校教育目標をはじめ学校行事や生徒の諸活動の様子を常時ホームページに掲載発信し、その理解と協力を求めていく。